

Lions

年報 No.7
1996.6



蒲郡マリンライオンズクラブ

―――― 目 次 ―――

スローガン、ライオンズの誓い、モットー	1
役員、委員会組織	2
役員一年間の回顧	4
次期役員の抱負	6
リジョン委員の回顧と抱負	8
アクティビティ一覧	9
特別活動報告	10
例会活動報告	13
趣味部会活動報告	25
特 別 寄 稿	27
新入会員紹介	28
事務局日誌	32
会員年間出席表	38
表紙写真の言葉・退会会員	44





● スローガン・誓い・モットー ●

スローガン

Liberty, Intelligence, Our Nations Safety
(自由を守り、知性を重んじ、我々の国の安全をはかる)

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、
平和と自由を守り、社会奉仕に精進する

1995～96年度 モットー

国際会長

We Serve
(われわれは奉仕する)

334複合地区

簡素化と 叡智で築こう 愛の奉仕

334-A地区

ウィサーブ ライオニズムは世界を結ぶ

蒲郡マリンライオンズクラブ

ひろげよう 奉仕の波紋



● 役員・委員会組織 ●

〈役員組織〉

会前幹会員	長永中近大吉	澤田瀬藤岩見葉井川	敏武充宏見春勝夫嗣	雄満孝二郎紀	二年理事	岡夏小德山水山鈴味夏山市野	男美男也三二正孟昭由十
第1幹会員	副会長	長永中近大吉	瀬藤岩見葉井川	敏武充宏見春勝夫嗣	一年理事	本野口木岡目田川田	光勝昭由憲金孝
第2幹会員	副会長	中近大吉	岩見葉井川	雄満孝二郎紀		水山山鈴味夏山市野	美直道
第3幹会員	副会長	近大吉	井川	二郎紀		本野口木岡目田川田	
ライオンズマーク	計	吉		春勝夫嗣		水山山鈴味夏山市野	
テールツイスター		稻松市		一伊		山鈴味夏山市野	
会員理事						久臣敏勝	
2 R Y E	副委員					平野優	
副幹事				尾崎保			
副会計				崎居憲			
副ライオンズマーク				伴正			
副テールツイスター				尾崎勝			

〈委員会組織〉

●運営委員会 (◎委員長 ○副委員長)

第一副会長 山本 孝

会員委員会

◎市川 伊嗣	○森 桂吾	石川 杉夫	大岩 政寛	大浦 武夫	夏目 勝美
平野 小弥太	深津 六郎				

計画委員会

◎夏目 憲行	○小田 二郎	○市川 寛	○松井 一由	岩田 松義	大隅英太郎
大場 貴之	加藤 高敏	坂崎太豆夫	鈴木 靖夫	鈴木 俊一	鈴木 伸明
鈴木 孟	関原 健一	竹内 康彦	鳥居 憲臣	伴 仲司	洞田 行夫
本多 初雄	牧原 清二	松井 慶彦	吉見 重夫	榎原 幸博	鈴木 康文
広本 恵嗣					

会則・付則委員会

◎野田 孝道	○夏目 光規	稲葉 紀勝	小田 昭男	鈴木 殖夫	鈴木 利夫
平野 優	山田 金弥	壁谷 忠憲			

第二副会長 中瀬 充二

出席委員会

◎水野 雄二	○小田 倉平	近藤 洋光	徳永 由也	伴 正敏	伴 捷文
吉見 準司					

P R 委員会

◎味岡 正	○竹尾喜一郎	○金森 尚弘	大原 義政	小田 昭二	加藤 寿則
鈴木 勝廣	鈴木 正己	竹内 健	乗松 克明	松井 一夫	松田 一郎
三浦 雅敏	山口 正	上村 登	菅沼 英夫	平野 明宏	



● 役員・委員会組織 ●

財務委員会

◎市川 直	○榎本 尚史	小田 幸重	大竹 敏	小林 弘忠	近藤 綾子
成瀬 吉彦	福沢 君夫				

第三副会長 近藤 宏

指導力育成委員会

◎山本四十三	○鈴木 修身	市川 弘	鈴木東太郎	永田 武満	山田 修
丸山 庸光					

大会委員会

◎岡田 光男	○市川 貞夫	○牧野 孝彦	石田 敬二	太田 忠宏	尾崎 保久
尾崎 勝美	木村 利男	高須 惣士	高橋 二郎	福井 邦夫	宮崎 洋一

情報委員会

◎河井 勤	○家治川 修	市川 詔一	市川 拓	小畠 利夫	蟹江 孝直
鈴木 敏允	鳴田 栄治				

●事業委員会

第一副会長 山本 孝

社会福祉委員会

◎夏目 勝美	○尾崎 勝美	○石田 敬二	市川 伊嗣	市川 貞夫	市川 寛
岩田 松義	榎本 尚史	岡田 光男	加藤 高敏	家治川 修	蟹江 孝直
鳥居 憲臣	洞田 行夫	吉見 準司	森 桂吾	平野 明宏	広本 恵嗣

四献推進委員会

◎徳永 由也	○鈴木 利夫	○松井 慶彦	市川 直	市川 詔一	市川 弘
市川 拓	大隅英太郎	大場 貴之	鈴木 俊一	惣士 康文	成瀬 吉彦
野田 孝道	伴 正敏	牧野 孝彦	水野 雄二		

第二副会長 中瀬 充二

環境保全公衆安全委員会

◎小田 昭男	○大竹 敏	○松井 一由	味岡 正	小田 倉平	大原 義政
小林 弘忠	近藤 洋光	鳴田 栄治	鈴木東太郎	夏目 光規	夏目 憲行
竹内 健	山本四十三	上村 登	菅沼 英夫	丸山 庸光	

市民教育奉仕レオ委員会

◎山田 金弥	○福沢 君夫	○鈴木 敏允	石川 杉夫	稲葉 紀勝	太田 忠宏
小田 幸重	小田 昭二	小畠 利夫	加藤 寿則	木村 利男	鈴木 殖夫
鈴木 勝廣	竹尾喜一郎	伴 捷文	壁谷 忠憲		

第三副会長 近藤 宏

Y E 委員会

◎吉見 重夫	○関原 健一	尾崎 保久	大岩 政寛	河井 勤	鈴木 靖夫
鈴木 伸明	平野 優	平野 小弥太	深津 六郎	福井 邦夫	榎原 幸博

L C I F 委員会

◎鈴木 孟	○高橋 二郎	小田 二郎	竹内 康彦	乗松 克明	伴 伸司
本多 初雄	牧原 清二	松田 一郎	宮崎 洋一	山田 修	

薬害糖尿病委員会

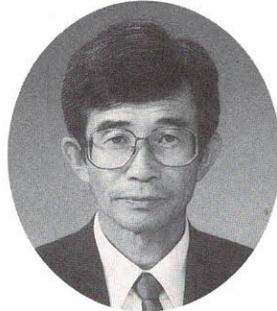
◎山口 正	○金森 尚弘	大浦 武夫	近藤 綾子	坂崎 太豆夫	鈴木 修身
鈴木 正己	永田 武満	松井 一夫	三浦 雅敏		

特別接待委員

水篠 勇	高橋 二郎	小田 多良	深津 六郎	鈴木 殖夫	鈴木 靖夫
鈴木 敏允	森 桂吾	市川 直	市川 伊嗣	永田 武満	



● 役員一年間の回顧 ●



行政・市民そして

近隣ライオンズクラブを
巻き込んでのアクティビティー!!

会長

井澤 敏雄

第七代目の会長に就任して、またたく間に1年が経過致しました。

クラブのスローガン「ひろげよう奉仕の波紋」をモットーに、船出に際してメンバーの皆さんに大変御心配をおかけしましたが、各委員会の方々や理事会の皆さんのお力添えのお陰で無事航海を終える事が出来ました。

7月9日(日)トライアスロンワールドカップにおける献血、献腎登録運動に際して選手関係者の皆さんや観衆、ボランティア活動の方々の短時間にして各250人の登録、そして7月26日(水)「伊勢湾クルージング」と名うって、バス9台を連ねてのアクティビティー兼夏期家族会に際しては、姉妹提携クラブである飯田赤石ライオンズクラブが100回記念例会を船上でと応援して下さり2ゾーン、ゾーンチェアマンL中野の所属する東栄ライオンズクラブ、又親クラブである蒲郡ライオンズクラブ、そして豊橋ちぎりライオンズが友情参加、つつじ寮の寮生、蒲郡ボーイスカウト、一般市民の方々にも大変喜んでいただきました。続いて11月20日(日)飯田赤石ライオンズクラブの5周年記念事業の一貫として蒲郡市社会福祉施設へのりんご80箱の贈呈のお手伝い。11月29日(水)の青少年育成講演会においての聴衆の皆さんが一人も席を立つ事もなく、中には熱心にメモを取る方もおられ思わず涙が出る程でした。

後期に入って3月23日(土)チャリティピアノコンサートでのお母さんの話とダウン症の越智君19才の見事な演奏に数多くの聴衆が涙し拍手を送っておられました。淨財は関係すじに寄附させていただきました。4月13日(土)チャリティーバザーにはボランティアの方々の協力のもと沢山の品物の提供、回収、運搬、値決め、販売そしてその収益金を蒲郡市養護老人施設「眺海園」での例会において贈呈致しました。最後に6月29日(土)環境保全のイメージソングの発表会、日本で初めての事と確信しております。以上数多くのアクティビティーが行政や市民そして近隣のライオンズクラブの協力のもとに行えた事は会長として大変幸せだったと存じます。

最後になりますが例会での会長挨拶においては、嫌な顔一つせず、居眠りもせず聞いて下さい又健康一口メモで少しでも健康の手助けになれば幸いです。1年間本当に有りがとうございました。心から御礼申しあげます。



● 役員一年間の回顧 ●



幹 事
L 大岩 敏郎

会員の皆様、ご協力どうもありがとうございました。何とか1年間務めさせて頂き感謝しております。今振り返れば、よくこんなに多くのアクティビティができたものだと、皆さんのお力を改めて感心する次第であります。

トライアスロンワールドカップ観戦者の四献登録、伊勢湾クルージング、永向寺での物故会員供養例会、飯田赤石LCCN5周年記念式典ならびに蒲郡市福祉施設へのりんご贈呈、青少年育成講演会、ピアノチャリティーコンサート、チャリティーバザー等のアクティビティは、どのライオンと一緒にになって活動したか、今でも当時の光景が目に浮かびます。

今まであまり話もしたことのないメンバーとも、そういった活動を通して知るようになりました。怖そだと思っていた人が意外に優しい人であったり、クラブ活動にあまり積極的でないと思っていた人が予想に反して熱心であったり、違った一面をみることができました。

またクラブ内だけでなく蒲郡LC、2ゾーンのクラブのメンバー、2リジョンのクラブのメンバーとも交友ができました。さらにLC以外のいろんな役所、団体等の方々とも知り合え非常に価値のある1年であったと思います。

ただ、今後しばらくは仕事の方に情熱を捧げたいと思ってます。



ご協力に感謝の一年

会 計
L 吉見 敏春

私は昨年会計を指名委員長より命ぜられ不肖のこの私に出来るかなと思い心配でした。早や一年が終ろうとしてます。三役セミナーとライオンズ必携にて勉強しました。財務委員会より予算案決定後、理事会の承認をへて、毎月の支払業務を行ってます。又今年度は夏期家族会が伊勢湾クルージングにて大きな支出金となり、心配しましたが、メンバーの皆様方の協力により無事に出来ました。

理事会にて各月の収支報告、収支決算報告も皆様の協力のお陰で無事に終り心より感謝しています。

又2Rの周年記念行事に三役として招かれ出席し、他クラブを見まして良い勉強になりました。

今後蒲郡マリンクラブの発展と繁栄を祈り、私に温かいご協力を賜りましたことを、お礼申し上げます。



● 次期役員の抱負 ●

友愛と奉仕の調和



会長
山本 孝

此の度、蒲郡マリンライオンズクラブの会長を勤めさせていただくことになりその重責に、心ひきしまる思いで一杯です。当クラブも7年を経過し、多くの奉仕を通じ、地域に根を下し、市民の中に定着して参りました。之も偏に先輩ライオンの御努力の賜と感謝すると共にその名声を穢さないよう此の1年精進したいと思います。

ライオンズの光の一節に「一人の胸に灯されたライオンズ精神はたとえその明りは乏しくとも、その光は社会を照らしつづけよう」とあります。一人一人が沢山の明りとなれば社会をより明るくするでしょう。今私はライオンズ精神の再発見を求め、巻頭台に立っております。

先輩の蒲郡ライオンズクラブのL水口源彦は30年のあゆみの中で、ライオン30年続いたのは第一に健康、第二にクラブの魅力にひかれたとあります。私のライオン歴13年では未だ未だ魅力の一部しか味はついておりませんが、魅力あるクラブとは何かを問われております。

クラブは人の出会いで始まります。月2回の例会は出会いの場です。今迄面識の無かった人とすぐ打ちとける友情の場でもあります。私がゴルフのクラブを握ったのもライオンズに入つてからです。年を重ねると共に語り合える友にめぐまれる程、幸なことはありません。又常に社会奉仕に汗を流す機会に恵まれるのもライオンズです。委員会に参加し活発な討議の中で、新しいアクティビティに挑戦し喜びを共に出来ます。友情、親睦の会だけにしては味気ない、奉仕ばかりでは疲れる。友愛と奉仕の程よい調和が保たれる所にライオンズの魅力が生れてくるのではないでしょうか。

此の一年、微力の私ですが、先輩等の実績を糧に、理解ある立派な新役員理事の皆さんへの支えをいただいて、又蒲郡ライオンズクラブ、飯田赤石ライオンズクラブと共に手をつないで頑張って行きたいと思います。

どうか会員の皆様の強い御指導と、心暖まる御力添えをお願い申し上げます。



● 次期役員の抱負 ●



次期幹事

山口 正

この度、蒲郡マリンライオンズクラブの幹事という大役の指名を受け、日頃はあまり読んだ事のない「ライオンズ必携」を改めて読み直してみました。責任重大な役職であり、これは大変な役を引受けてしまったと、瞬時は反省さえ致しましたが、先輩ライオンズの、役職を全うするのも大きなアクティビティだ、との一言を思い出し、一層のこと気持良くお引受けして自分に与えられた時間を、精一杯頑張ろうと心に誓いました。

——口は一つしかないのに

耳は二つあるのはなぜか——

科学的な根拠は別にすると、それは人間にとって、自分の意見を喋るよりも、他人の話を聞く事がの方が、2倍も大事なんだ、という事であります。

我々も、年令と共に、聞く事よりも、口の方が先になります。私も心してこの1年間山本会長のよき女房役とし、常に笑顔を忘れずに謙虚な気持で、明るく楽しいクラブ運営が出来ます様、努力してまいりたいと思います。

会員の皆様の御指導と御協力を心よりお願い申し上げます。



次期会計として

次期会計

夏目 憲行

本年度計画委員長として大役を戴き、次年度はもう役は無いと安心して居ましたら、次年度会計を仰せ付かり大変恐縮して居る次第です。ライオンズ必携を読みますと、会計とは幹事その他からすべての金銭を受け取り、クラブの収入と支出の全般的な記録を保管して、理事会の要求があれば、その職務遂行に対して保証金ないしこれに代わる担保を提出すると記して有る。役の重大さに1年間を通して力が發揮出来るか心配ですが、次年度会長、幹事が非常に優秀なベテランで安心して協力し、クラブの活性化の為に頑張りたいと思いますのでよき御指導、御鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



GAMAGORI
MARINE

LIONS CLUB

● リジョン委員の回顧と抱負 ●



2 RYE副委員

平野 優

2 RYE副委員としてリジョンへ出向して、はや1年過ぎました。

334-A YE委員会・リジョン会議1Z、2Zガバナー諮問委員会・派遣、来日プログラム・各クラブ周年大会等々出席し、目まぐるしい1年でした。

334-A YE委員会に委員が欠席したおり、委員代行で来日ユースを決定したことありました。

未熟な私がこの様なことができたのも、マリンライオンズクラブの皆様が暖かい目で見守り、クラブのご協力とご支援していただいた賜物だと思います。

ライオンズクラブのYEプログラムは、とても良くできています。来日ユースの子供たちや、派遣ユースの子供たちが無事帰国し、楽しかったステイ先の報告が聞かれることを、今から楽しみにしています。

いよいよ2 RYE委員としての活動が始まります。責任重大です。クラブメンバーの益々のご協力をお願い申し上げます。